

ほっかい新報

2012年 週刊 月3回発行
(第1・2・3日曜日)

8月5日(第1880号)

発行所 ほっかい新報社

060-0806 札幌市北区北6条西7丁目
電話 011(726)4858
北洋銀行(普)0576770
Eメール:hokkaisinpoo@gmail.com

定 価 月ぎめ 230円 1部80円(〒120円)
年ぎめ 2,760円(〒1,440円)

日本共産党北海道委員会と党道議団、小樽地区委員会は7月30日、はたやま和也党道政策委員長、菊池よう子4区国政対策委員長、太田勤町議が、高橋はるみ知事(佐藤嘉大・道原子力安全対策担当局長が対応)に対して、道が示した「泊原発周辺の安全確認等に関する協定案」を、福島事故を教訓としたものにするよう要請しました。

泊原発 住民の安全を無視する「新協定案」

今回、道が示した「泊 周辺住民の安全は確保され、安全協定の締結などに関する協定案(仮称、「新協定案」)は、新たに後志管内16市町村(泊村、共和町、岩内町、神恵内村の4町村を除く)と道、北電が締結しようとするものですが、福島原発事故の教訓を反映しない、自治と住民の安全を無視した極めて不備なもので

め、①「確認協定」ではなく「安全協定」とし、現行の4町村との協定を、福島事故を教訓として改定・充実すること、②拡散予測にもつき具体的な対策を行なう協定とすること、③泊1、2号機の再稼働を認めないことなどを申し入れました。

「新協定案」の問題は、従来の4町村対象の安全協定第2条の計画等に対する事前了解も、第13条の立入調査も入っていないことです。

北海道版原子力カムフラ

「新たに締結する協定に関する道の考え方」では、再稼働に自治体との協議や同意は必要ないと

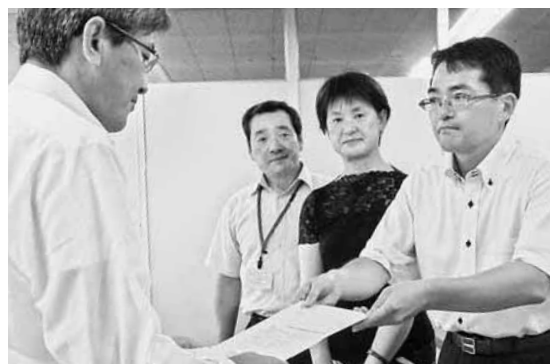
真下議員が一般質問で解明した「北海道版原子力カムフラ」の構図

知事「影響ない」答弁に広がる批判

高橋知事は、これらの事実をすべて認めました。つまり、泊原発の安全対策はすべて「原子力カムフラ」により仕切られて

「道新」の「卓上四季」は「正義の女神は立腹し

「前向き答弁」すること



後志管内の町村会や小樽市の要求に押されて、提案したものと思われます。協定の範囲は住民のいのちと健康を守る立場から科学的根拠をもつて決めるべきでありSPEED I(スピーディー)による放射能の拡散予測を考慮すること

「安全確保」協定は、過酷事故を想定しないものであり、福島事故を踏まえ、過酷事故を想定した

「新協定案」はその範囲を、従来の4町村を除く後志管内の16市町村としていますが、これは放射能汚染から住民の健康と安全を守る立場ではな

「道新」の「社説(7/2付)でも(原発マネーを受け取っていること)に

「安全確保」協定は、過酷事故を想定しないものであり、福島事故を踏まえ、過酷事故を想定した

「道新」の「卓上四季」は「正義の女神は立腹し

「前向き答弁」すること

「安全確保」協定は、過酷事故を想定しないものであり、福島事故を踏まえ、過酷事故を想定した

「安全確保」協定は、過酷事故を想定しないものであり、福島事故を踏まえ、過酷事故を想定した

「安全確保」協定は、過酷事故を想定しないものであり、福島事故を踏まえ、過酷事故を想定した

中標津町議選 8月26日投票

12年間の空白克服必ず

移住立候補の藤井のりおさんに全道の支援の波を



千人(世帯数1万強)、釧路、根室地方では唯一人口が増加し、農業を基幹産業とする経済はもちろぬ、地理的にも奥根室地域の核都市となつて...

「開拓選挙」で議席をつかみとろうと公任修繕アンケートや「バス無料券の支給」「国保税引き下げ」の2つの署名活動を展開、新たな支持をひろげています。

公任アンケートやバス無料券

移住立候補する藤井のりお候補を先頭に、16年ぶりに町議選をたたかう地元の党支部は、小さくとも気構えは大きく必勝をめざして追いつけています。

従来の支持層を総当りするだけでは目標の半分にもいならず、文字通り



藤井のりお候補と党支部のメンバーが話し合っている様子

藤井のりお(教雄) 経歴
1972年7月 岡山県井原市生まれ
91年3月 興譲館高校卒業
4月 古林工業(株)入社(大阪市)
95年 阪神大震災の影響で職を失い、派遣切りにもあつた
2010年3月 札幌市に移住
生活と健康を守る会入会
日本共産党入党
11年1月 中標津移住

津や別海のように「バス無料券」支給を求める活動では中心部からはなれた計根別など郊外で、実現を望む声が高まっています。

国保税引き下げ

年収300万円の4人家族で36万円を超える高い「国保税引き下げ」は、国保会計の黒字を貯めた基金が4億2千万円もあることを示すビラを配布、その地域に署名入り「2万円下げても8千万円もかかります」と訴えると「なるほど、国保は値下げできる」と共感をひろげています。

期待が寄せられていますが、公任アンケートでは、およそ50世帯の修繕要求を待ち役場に提出、対策を急ぐよう求め、その結果もビラでお知らせしました。

普通交付税等は 予算より多い市町村が多数

札幌+37、旭川+18、小樽・北見+6、伊達+6.2、士別5.6億円

地方自治体への12年度の普通交付税等の配分が7月24日決まりましたが、札幌市はじめ大多数の市町村で、予算計上額と比べるると札幌市+37、旭川市+18億円をはじめとして、25市におよんであります。(表参照)計11

住民活用を

7億円増です。また町村においても、当別町2.5、七飯町3.3、八雲・長万部町3.5、士幌町6、新ひだか町3.8、むかわ町5、洞爺湖町3、安平町3.3、上川町5.7、日高町4.3、弟子屈町3.3、大樹町

平成24年度普通交付税交付額差異

市町村課(単位:百万円、%)2012.07.27

Table with 4 columns: 団体名, 交付額等A, 予算計上額B, 予算計上額との差. Lists various municipalities and their budget differences.

4.8、新得町6.5億円、増額など、かなりの町で当初想定より2~6億円もの、多額の上積み(合計40.1億円)がはかられました。いま大事なことは、一般財源の柱である交付税

部は、「私たちの力だけでは当選ラインに押し上げるのは困難。全地区、全道の紹介、支持拡大を」と呼びかけ、消費増税・TPP参加阻止、原発再稼働許すなど衆議院選挙での支持拡大と合わせて全力でたたかっています。



新ひだか町 高橋恵子さん

しりべし女たちの広場
知事に脱原発宣言求める
度時間を要するところが明らかとなった。平成13年北海道省エネルギー・新エネルギー促進宣言を求めて要請書を提出しました。

孤立死・介護サービス・買い物難民はじめ具体的提案をせまる(申入れ、請願)運動のとりくみをすすめる

- お知らせ
革新懇・ていねの会結成記念講演会 札幌
8月5日(日)14時〜手稲コミユニティーセンター
「脱原発・再生可能エネルギー中心の社会へ」和田武・日本環境学会会長/◎500円/011-685-3468
豊平区平和盆踊り
5日(日)18時〜月寒平和公園
011-831-1909
原爆死没者・北海道追悼会
6日(月)13時〜札幌ホテルノースシティ(南9西)
011-866-9545
映画 Hibakusya & ひろしま 札幌・釧路
6日(月)札幌エルプラザホール
①13時30分②15時30分③18時30分
9日(木)釧路芸術館アートホール
①13時30分②15時30分③18時30分/前売1000円、中学生以下500円/札幌090-2872-5870、釧路090-9436-8632
原爆の火を囲むつどい
6日(月)8時〜日登寺(札幌西区山の手2条)/011-641-8322
戦争と平和を考えるパネル展
6日(月)10時〜17時札幌地下街オーロラコナー(大通西3「道新通路」)
「慰安婦」問題解決めざし世界同時水曜デモin札幌
8日(水)18時大通西3/011-711-1910
札幌北区学童保育「平和のつどい」
10日(金)9時45分〜区民センター13F/2000円/011-776-11089
泊原発廃炉をめざす会 第2次提訴原告募集中
締切り9月30日/011-594-8454